

■ 令和4年度「かみかわ有機農業研修会」を開催 ■

令和5年2月22日に、かみかわ有機農業研修会を上川農業改良普及センター本所及びオンライン配信により開催しました。参加人数は、農業者、関係機関など76名となり、内容は以下の講演と有機農業ネットワークの活動紹介が行われました。

1 講演 「みどりの食料システム戦略」及び令和5年度当初予算関連事業について
農林水産省北海道農政事務所 生産経営産業部生産支援課から説明いただきました。
オーガニックビレッジ宣言や食料システム法などについて質疑が行われました

2 講演 安定確収を目指した秋まき
小麦有機栽培技術の確立

道総研農研本部 中央農業試験場 農業環境部生産技術Gから説明いただきました。

発酵鶏糞の即効性や病害について質疑が行われました。

3 講演 水田に浮かべる自動抑草ロボット「アイガモロボ」

井関農機株式会社 夢ある農業ソリューション推進部から説明いただきました。

推奨面積や令和5年度の実証実験、盗難対策などについて質疑が行われました。

4 報告 令和4年度活動実績報告及び
令和5年度活動予定

企画検討委員を始め、会員の皆さんの意見を伺いながら活動を進めていくことが報告されました。

参加者から、「地域が持続するための手段として、有機農業を活用できるような取組にしてほしい。JAが有機農業に参画するのは非常に重要。」との意見が寄せられました。



研修会の様子

研修会終了後に、参加者と講演者間の交流が図られ、管内における有機農業の更なる機運醸成につながる機会となりました。

令和5年5、6月頃には「アイガモロボ」の現地視察会を予定しています。